

AXIS 1610

補足資料

(第 2 版)

アクシスコミュニケーションズ株式会社

目次

1 はじめに	5
1.1 商標について	5
2 AXIS NetPilot・AXIS Print Monitor	7
2.1 インストール	7
標準インストールとカスタムインストール	7
2.2 インストールの開始	7
2.3 アンインストール	12
3 AXIS NetPilot の使い方	13
3.1 AXIS NetPilot の起動	13
3.2 画面構成と各メニュー	13
メインウィンドウ	13
使用例 1	14
使用例 2	14
3.2.1 ファイルメニュー	14
3.2.2 セットアップメニュー	16
3.2.3 表示メニュー	17
3.2.4 ツールバー	18
3.3 Axis プリントサーバのインストール（設定）	19
NetPilot の起動	19
インストールオプションの選択	21
Axis プリントサーバの名前の設定	21
TCP/IP 環境での設定	22
Windows 環境での設定	23
パスワードの設定	24
インストールの終了	24
3.4 ネットワーク環境	25
ネットワークウィンドウの表示	25
3.5 プロパティページ	25
プロパティの変更	25
プロパティページを開くには	26
3.5.1 一般プロパティ	26
3.5.2 WINS プロパティ	27
3.5.3 TCP/IP プロパティ	28
3.5.4 SNMP プロパティ	29
3.6 プリントサーバフォルダの作成	29
プリントサーバグループを作成する	29
プリントサーバグループにプリントサーバを追加する	30
プリントサーバグループからプリントサーバを削除する	31
プリントサーバグループを削除する	31
3.7 プリンタの監視	31
プリンタグループの作成	31
プリンタの状態	33
独立した監視ウィンドウを開くには	34

3.8 その他の機能	34
3.8.1 パラメータリストエディタ	34
パラメータリストを読み込むには	35
編集したパラメータリストを保存するには	35
3.8.2 概要ウィンドウ	36
3.8.3 プリントジョブウィンドウ	37
プリントジョブウィンドウを開くには	37
3.9 アップグレードウィザード	38
アップグレードウィザードの起動	39
ソフトウェアの選択	39
アップグレードする Axis プリントサーバの選択	40
ダウンロード手順の開始	40
アップグレード処理のキャンセル	41
4 問題解決	43
4.1 LED（インジケータ）を利用した問題の切り分け	43
4.2 Windows 環境	43
Windows 95、98、Me、NT、2000、XP（TCP/IP）：	43
Windows 95、98、Me、NT、2000（NetBIOS/NetBEUI）：	44
Windows 95、Windows 98、Windows NT 共通：	45
4.3 その他	45
ネットワークとの接続（イーサネット・ファーストイーサネット）：	45
ネットワークとの接続（TCP/IP）：	45

1. はじめに

この冊子では、付属の CD-ROM に含まれるユーティリティのインストール方法や、ユーザズマニュアルに記載されていない内容などが説明されています。インストールする前に必ずお読みください。

この冊子では、特別に記載がない限り、AIXS 1610 for Canon CAPT Printers ネットワークプリントサーバで使用する AXIS NetPilot V.2.60、AXIS CAPT Print Monitor V.1.10 以降のリリースに適用されます。

1.1. 商標について

DOS、Ethernet、Internet Explorer、Microsoft、Windows、その他、本冊子に記載のプログラム、パソコン、規格などの商品名、製品名は一般的に各社の登録商標または商標です。

AXIS 1610 補足資料（第 2 版） Copyright(C) アクシスコミュニケーションズ株式会社 2002 年 1 月
--

2.AXIS NetPilot・AXIS Print Monitor

「AXIS NetPilot」をインストール（使用）するためには、IPX、または NetBEUI プロトコルの組み込まれた Windows 95、Windows 98、Windows NT、Windows Me が必要です。また、「AXIS CAPT Print Monitor」をインストール（使用）するためには NetBEUI、または TCP/IP プロトコルの組み込まれた Windows 95、Windows 98、Windows NT、Windows 2000、Windows Me、Windows XP (TCP/IP のみ対応) が必要です。「AXIS CAPT Print Monitor」は Windows 95、Windows 98、Windows NT、Windows 2000、Windows Me、Windows XP で動作するピアツーピア印刷用のユーティリティです。

2.1. インストール

インストール方法は以下の手順にしたがって行ってください。以下の例では PC/AT 互換 (DOS/V) 機上の Windows 98 環境に「AXIS NetPilot」、「AXIS CAPT Print Monitor」をインストールします。

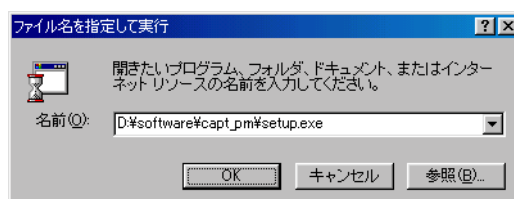
標準インストールとカスタムインストール

インストール方法は、以下の 2 種類です。

- 「標準」インストールでは「AXIS CAPT Print Monitor」のみインストールされます。一般ユーザの PC にインストールする場合は、「標準」インストールを選択します。（「標準インストール」ではインストール先ディレクトリなどの選択はできません。）
- 「カスタム」インストールでは「AXIS NetPilot」、および「AXIS CAPT Print Monitor」の各ユーティリティを必要に応じてインストールすることができます。「カスタム」インストールではインストールするディレクトリ、スタートメニュープログラムグループを選択することもできます。

2.2. インストールの開始

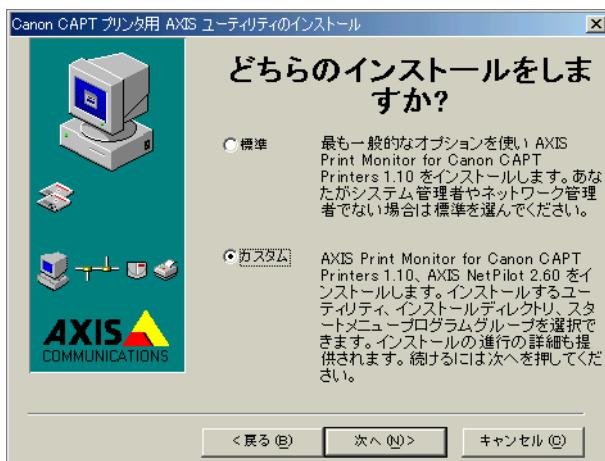
1. まずはじめに、CD-ROM ドライブに CD-ROM を挿入します。
2. Windows 98 の「スタート」ボタンをクリックします。次に「ファイル名を指定して実行」をクリックすると、次のダイアログボックスが表示されます。



3. 「名前:」ボックスに「D:\software\capt_pm\setup.exe」と入力します。ここで、「D」は、お使いの CD-ROM ドライブに割り当てられている文字に置き換えてください。
4. 「OK」ボタンをクリックします。セットアッププログラムが起動します。
5. 「ようこそ」ダイアログの内容を確認し、「次へ」ボタンをクリックします。



6. 「どちらのインストールをしますか？」ダイアログボックスでは、「標準」インストール、または「カスタム」インストールを選択し、「次へ」ボタンをクリックします。（デフォルトは「標準」インストールです。）この例では「カスタム」インストールを選択します。



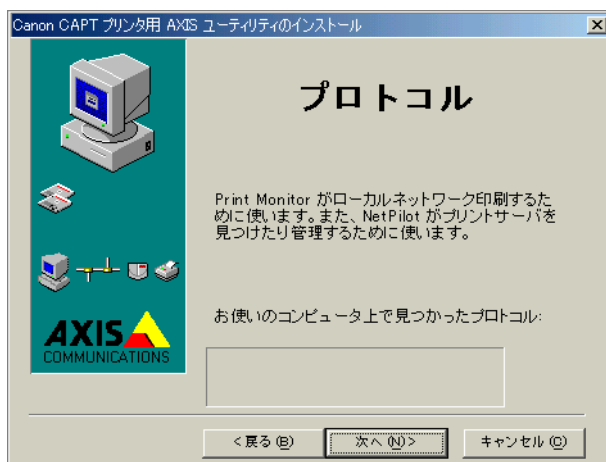
7. 「インストール済みのコンポーネント」ダイアログでは、既存の「AXIS NetPilot」、「AXIS Print Monitor for Canon CAPT Printers」を検出します。「AXIS Print Monitor for Canon CAPT Printers」が検出された場合は、一度インストールを終了し、既存のユーティリティを削除してから、再度インストールしてください。



8. 「コンポーネントの選択」ダイアログボックス（カスタムインストールのみ）では、インストールするユーティリティを選択します。ダイアログの内容を確認し、必要なユーティリティを選択し、「次へ」ボタンをクリックします。この例では、「AXIS NetPilot」、および「AXIS CAPT Print Monitor」をそれぞれ選択しています。



9. お使いのコンピュータにインストールされているプロトコルを表示します。「次へ」をクリックします。



10. 「インストールディレクトリの選択」ダイアログでは、ユーティリティをインストールするディレクトリを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。「ブラウズ」ボタンをクリックして、インストールするディレクトリを変更することも可能です。



11. 「インストールの準備が完了です」ダイアログでは、各ダイアログで設定したインストール情報を確認します。インストールする場合は、「インストール」ボタンをクリックします。インストール情報を再入力する場合は、「戻る」ボタンをクリックします。

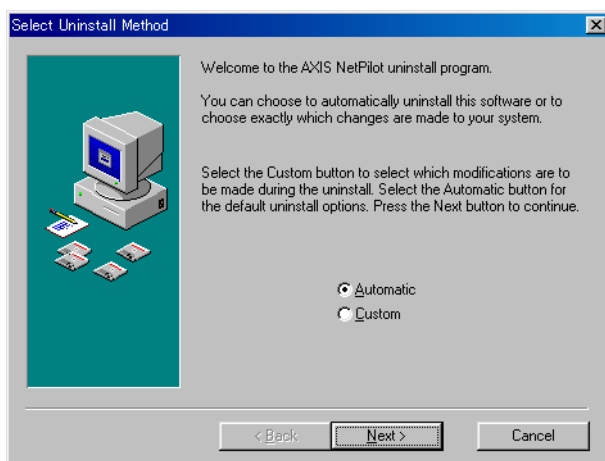


12. インストールが正常に終了すると「インストールが正常に完了しました」ダイアログが表示されます。「閉じる」ボタンをクリックしてインストール作業を終了します。

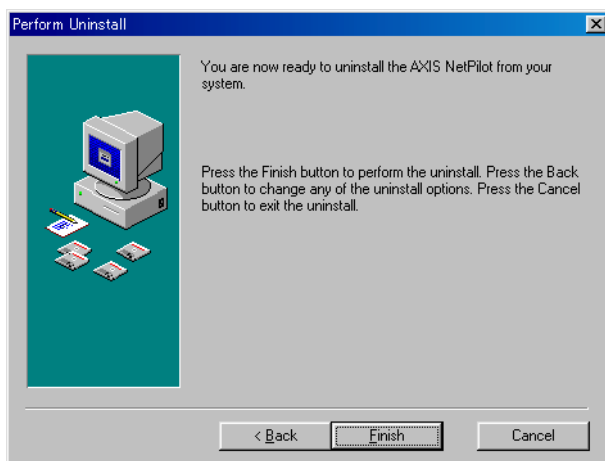


2.3. アンインストール

1. 「AXIS NetPilot」、および「AXIS CAPT Print Monitor」をアンインストールするためには、「コントロールパネル」の中の「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。
2. 「アプリケーションの追加と削除」ダイアログが表示されます。「AXIS NetPilot」、または「AXIS Print Monitor for Canon CAPT Printers」を選択し、「追加と削除」ボタンをクリックします。
3. 表示されるダイアログで、「Automatic」を選択し、「Next」ボタンをクリックします。この例では、「AXIS NetPilot」を選択しています。



4. 最後に「Finish」ボタンをクリックして、アンインストールを開始します。

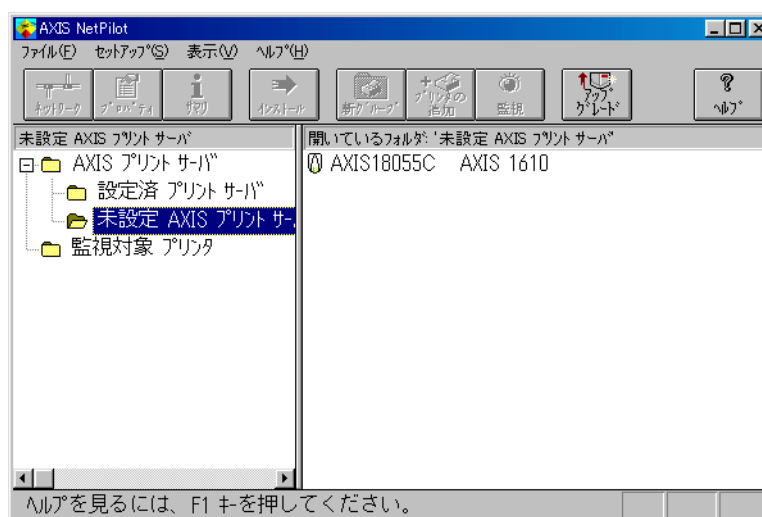


3.AXIS NetPilot の使い方

「AXIS NetPilot」では AXIS 1610 を含む Axis プリントサーバのインストールと管理を行なうことができます。AXIS NetPilot は、Windows 95、98、NT、Me 環境でのみ動作します。

3.1.AXIS NetPilot の起動

「スタート」 ボタンをクリックし、メニューの「プログラム」－「Axis Communications」－「NetPilot」－「AXIS NetPilot」を選択します。



3.2. 画面構成と各メニュー

- メインウィンドウ
- メインウィンドウの左側は、まだインストールしていない新しい Axis プリントサーバ（「未設定 Axis プリントサーバ」フォルダ）、すでにインストールした Axis プリントサーバ（「設定済プリントサーバ」フォルダ）の両方を含む「AXIS プリントサーバフォルダと、監視するプリンタを含む監視対象プリンタ」フォルダを表示します。これらのフォルダは、ダブルクリックするか、「+」、「-」ボックスをクリックすることにより開いたり、閉じたりします。
 - メインウィンドウの右側は、左側の各フォルダに属する Axis プリントサーバ、またはプリンタを表示します。Axis プリントサーバの操作をする場合は、対象となるプリントサーバアイコンをクリックし、「ファイル」メニュー、ツールバー、「ポップアップ」メニューから必要な操作を行ないます。

- 淡色表示されたプリントサーバは、プリントサーバとの接続が失われたこと、例えばプリントサーバがネットワークから切断されたことを示します。メインウィンドウからプリントサーバの表示を消したい場合は、そのアイコンを選択し、「ファイル」メニューのなかの「オブジェクトの削除」を選択します。

使用例 1 「インストレーションウィザード」を利用して新しい Axis プリントサーバをインストールする。

1. 「未設定 AXIS プリントサーバ」フォルダを表示します。
2. 「未設定 AXIS プリントサーバ」フォルダをクリックし、インストールする Axis プリントサーバの名前 (AXISnnnnnn) をクリックします。
3. 「セットアップ」メニューの「インストール」、ツールバーの「インストール」ボタン、または Axis プリントサーバをクリックしてから、マウスの右ボタンをクリックし、「ポップアップ」メニューから「インストール」のいずれかを選択します。

使用例 2 「プロパティページ」を使用して Axis プリントサーバの設定を変更する。

1. 「設定済プリントサーバ」フォルダを表示します。
2. 「設定済プリントサーバ」フォルダをクリックし、設定を変更したい Axis プリントサーバの名前 (AXISnnnnnn) をクリックします。複数台の Axis プリントサーバの同じパラメータを 1 度に変更することもできます。
3. 「セットアップ」メニューの「プロパティ」、ツールバーの「プロパティ」ボタン、または Axis プリントサーバをクリックしてから、マウスの右ボタンをクリックし、「ポップアップ」メニューから「プロパティ」のいずれかを選択します。

注意：nnnnnn はプリントサーバのシリアル番号の下 6 桁の英数字です。

3.2.1. ファイルメニュー

「ファイル」メニューには以下のオプションが含まれます。これらのオプションは、ツールバー、「ポップアップ」メニューからも利用できます。

オプション名	機能
概要	選択したプリントサーバの「概要」ウィンドウを表示します。

プリントジョブ	最後の 10 個のプリントジョブの状態を表示する「プリントジョブ」ウィンドウを表示します。
プリンタ情報	選択したプリンタの「プリンタ情報」ウィンドウを表示します。
新しいプリントサーバグループ	「AXIS プrintサーバ」フォルダにプリンタグループを追加します。
プリントサーバの追加	選択したプリントサーバグループにプリントサーバを追加します。
新しいプリンタグループ	監視対象プリンタフォルダにプリンタグループを追加します。
プリンタの追加	選択した「プリンタ監視グループ」にプリンタを追加します。
監視	選択したプリンタグループ用の独立した「監視」ウィンドウを表示します。
名前の変更	選択したプリントサーバの名前を変更します。
再起動	選択したプリントサーバを再起動します。(電源の OFF/ON と同じです。)
オブジェクトの削除	プリンタ監視グループから、選択したプリンタを削除します。
グループの削除	選択したプリンタ監視グループを削除します。グループは空でなければなりません。グループの各プリンタを選択し、グループが空になるまで「オブジェクトの削除」オプションを使用し、「グループ」フォルダを選択して「グループの削除」オプションを使用します。
終了	NetPilot を終了します。変更した設定パラメータはプリントサーバに保管されます。

3.2.2. セットアップメニュー

「セットアップ」メニューには以下のオプションが含まれます。これらのオプションは、ツールバー、「ポップアップ」メニューからも利用できます。

オプション名	機能
ネットワーク	選択した Axis プリントサーバの各ネットワーク環境内での設定を変更します。 (AXIS 1610 の場合は表示のみ)
プロパティ	選択した Axis プリントサーバの設定を変更します。
インストール	選択した Axis プリントサーバのインストールを開始します。事前に他の方法で設定したパラメータの値は「インストーレーションウィザード」の中で反映されます。
アンインストール	選択した Axis プリントサーバのパラメータ設定を工場出荷時の状態に戻します。また、NetWare 環境下ではプリントキューとの接続も解除します。(リモートプリンタキューを除く) Axis プリントサーバは「未設定 AXIS プリントサーバ」フォルダに移動します。「アンインストール」オプション実行後、再インストールせずに元の状態に戻すことはできません。
アップグレード	新しい Axis プリントサーバ・ソフトウェアを使用して、1つ、または複数の Axis プリントサーバのアップグレードを行ないます。 アップグレード機能を利用するためには IPX/SPX プロトコルが必要です。
パラメータリストの編集	パラメータリストエディタを起動します。このエディタを使用してすべてのプリントサーバのパラメータを編集し、プリントサーバへアップロードすることができます。また、パラメータリストをファイルに保存したり、一括してアップロードすることもできます。

3.2.3. 表示メニュー

「表示」メニューには以下のオプションが含まれます。これらのオプションは、ツールバー、「ポップアップ」メニューからも利用できます。

オプション名	機能
ツールバー	ツールバーの表示・非表示を切り替えます。
ステータスバー	メインウィンドウの一番下にある情報フィールドの表示・非表示を切り替えます。
すべて選択	メインウィンドウの右側部分がアクティブのとき、表示されているすべての Axis プリントサーバを選択します。
ソート	<p>すべてのプリントサーバ、およびプリンタフォルダを次のようにソートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • プリントサーバを名前、またはモデル名でソートします。ソートするプリントサーバフォルダをクリックし、ドロップダウンメニューから希望するソート方法を選択します。 • プリンタを名前、状態、またはプリントサーバでソートします。ソートするプリンタフォルダをクリックし、ドロップダウンメニューから希望するソート方法を選択します。 <p>注意：起動時に NetPilot はすべてのフォルダを自動的に名前でソートします。</p>
リフレッシュ	ネットワーク中の Axis プリントサーバをただちに検索します。

更新間隔の設定	<p>「更新間隔」ダイアログを使用すると、プリントサーバとプリンタの状態を探索する時間間隔を設定することができます。</p> <p>プリントサーバの自動検索</p> <ul style="list-style-type: none"> 「有効にする」チェックボックスをクリックして、検索の有効・無効を切り替えます。ネットワークの検索中は、PC が 1 秒以上ロックされます。 「間隔」ボックスにはプリントサーバを自動検索する時間間隔（単位：秒）を入力します。範囲は 15 ～ 63267 秒（63267 秒 = 約 17 時間 34 分）です。 <p>プリンタの監視</p> <ul style="list-style-type: none"> 「間隔」ボックスはプリンタ監視情報の表示を更新するための時間間隔を入力します。範囲は 5 ～ 63267 秒（63267 秒 = 約 17 時間 34 分）です。
---------	---

3.2.4. ツールバー

ツールバーは「ファイル」、「セットアップ」、「表示」、「ヘルプ」メニューのすぐ下に表示されます。表示されない場合は、「表示」メニューの「ツールバー」オプションを選択してください。

オプション名	機能
ネットワーク	選択した Axis プリントサーバの各ネットワーク環境内での設定を変更します。
プロパティ	選択した Axis プリントサーバの設定を変更します。
サマリ	選択した Axis プリントサーバの「概要」ウィンドウを表示します。
インストール	選択した Axis プリントサーバについて、「インストレーションウィザード」を起動します。

新グループ プリントサーバの追加 プリンタの追加	プリントサーバのアイコンのついた「新グループ」ボタン、およびプリントサーバのアイコンのついた「新グループ」ボタンは、それぞれの機能がアクティブのときにのみ表示されます。詳細は「ヘルプ」を参照してください。
監視	選択するプリンタグループ用の独立した「監視」ウィンドウを表示します。
アップグレード	「アップグレードウィザード」を起動します。このウィザードは、新しいプリントサーバ・ソフトウェアを1台、または複数台の Axis プリントサーバへダウンロードするために使用します。アップグレード機能を利用するためには、IPX/SPX プロトコルが必要です。
ヘルプ	ヘルプの目次ページを表示します。

3.3.Axis プリントサーバのインストール (設定)

「インストレーションウィザード」を実行するとインストールしたいネットワーク環境に新しい Axis プリントサーバを簡単にインストールすることができます。「インストレーションウィザード」実行後はすぐに Axis プリントサーバを使えるようになります。

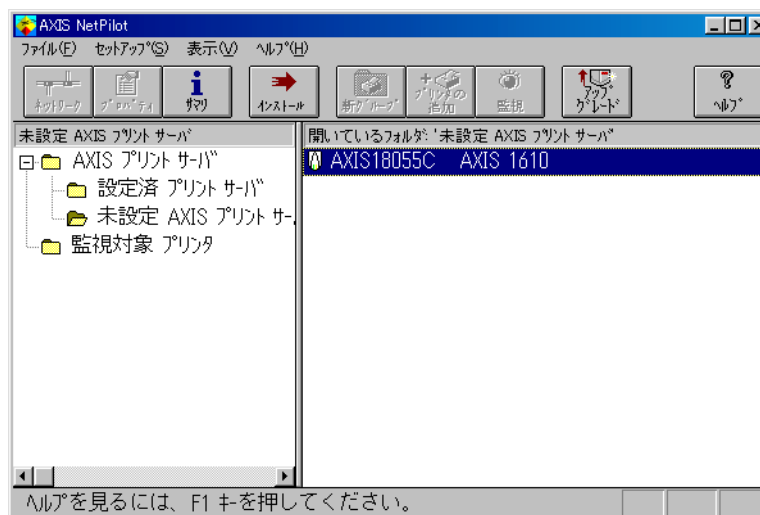
Axis プリントサーバの設定を変更するために、再度「インストレーションウィザード」を実行する必要はありません。各設定は、「セットアップ」メニューの「ネットワーク」、または「プロパティ」オプションを使用して変更することができます。

以下の例では PC/AT 互換 (DOS/V) 機上の Windows 98 環境でインストールを行ないます。

NetPilot の起動

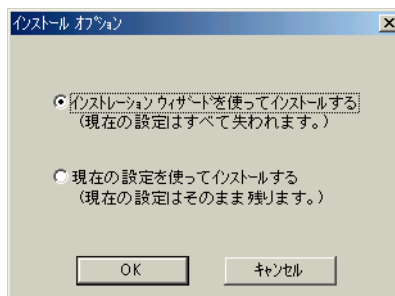
1. NetPilot を起動します。必要であれば、「AXIS プリントサーバ」フォルダをクリックして、「未設定 AXIS プリントサーバ」フォルダを表示します。
2. 「未設定 AXIS プリントサーバ」フォルダをクリックし、インストールする Axis プリントサーバの名前 (AXISnnnnnn) をクリックします。(nnnnnn は Axis プリントサーバのシリアル番号の下 6 桁の英数字です。)

3. 「セットアップ」メニューの「インストール」、ツールバーの「インストール」ボタン、または Axis プリントサーバをクリックしてから、マウスの右ボタンをクリックし、「ポップアップ」メニューから「インストール」のいずれかを選択します。



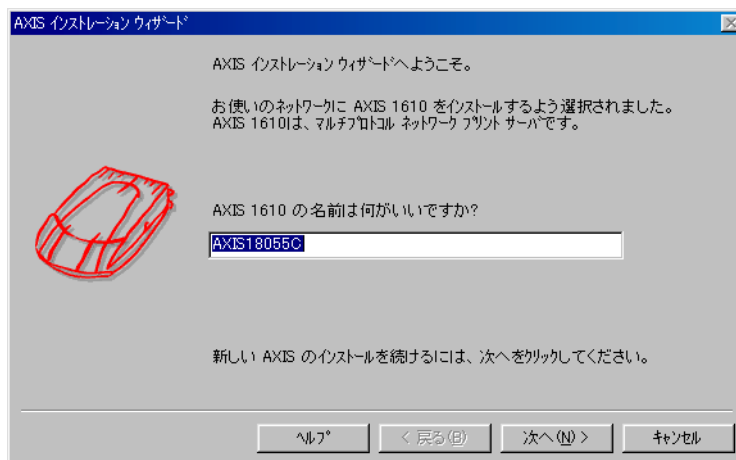
インストールオプションの選択

- その環境内ではじめて、その Axis プリントサーバをインストールする場合は、「インストレーションウィザード」を使ってインストールする」を選択します。
 - すでに、他の方法、または他の PC 上にインストールした NetPilot でその Axis プリントサーバを設定し、今回起動している NetPilot に Axis プリントサーバを登録する場合は、「現在の設定を使ってインストールする」を選択します。
- 選択後、「OK」ボタンをクリックします。



Axis プリントサーバの名前の設定

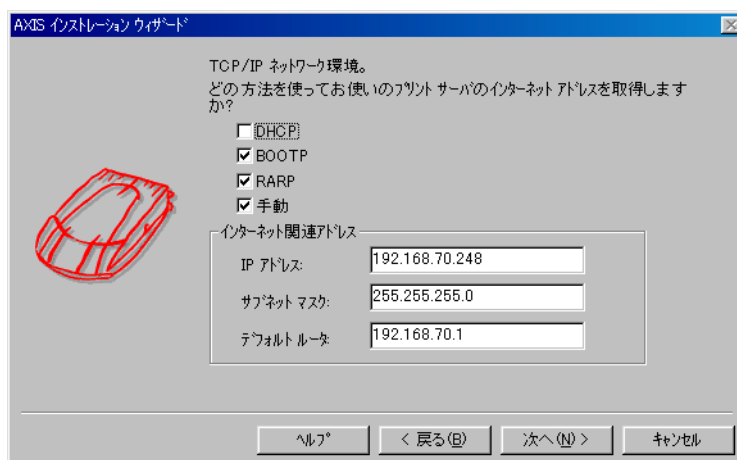
Axis プリントサーバに設定する名前を入力するか、デフォルトの名前「AXISnnnnnnn」(nnnnnn はシリアル番号の下 6 桁の英数字) をそのまま使用し、「次へ」ボタンをクリックします。



- この名前はユーザが Axis プリントサーバを見分けるのに使われます。したがって、エンドユーザにとってわかりやすいように、場所や使い方を反映した名前をつけることをお勧めします。
- 設定後、NetPilot の「ファイル」メニューの「名前の変更」オプションで名前を変更することもできます。

TCP/IP 環境での設定

IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトルータなどの設定をし、「次へ」ボタンをクリックします。



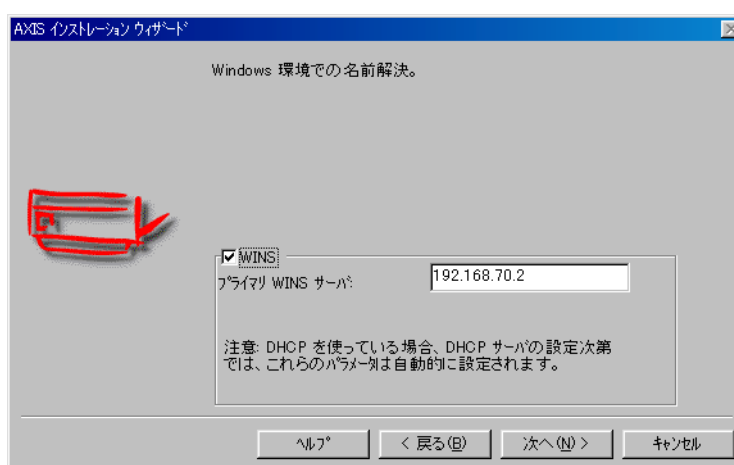
各パラメータの説明

DHCP:/BOOTP	DHCP、および BOOTP チェックボックスを選択すると、Axis プリントサーバの起動時に IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトルータを自動的に更新します。したがって、対応する各フィールドは手動では設定することができなくなります。また、「プロパティページ」では淡色表示になります。
RARP	このチェックボックスを選択すると、RARP が有効になります。この機能は BOOTP や DHCP とほぼ同じですが、自動的に更新されるのは IP アドレスだけです。RARP を有効にすると、IP アドレスは手動で設定できなくなり、「プロパティページ」では淡色表示されます。
手動	DHCP、BOOTP、または RARP が使用できないか、または使うのが好ましくない場合は、このチェックボックスを選択します。このオプションを有効にした場合は IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトルータを手動で入力します。
IP アドレス	Axis プリントサーバに設定する IP アドレスを入力します。このアドレスは他のネットワーク機器と重複しないようにしなければなりません。

サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。 例えば、クラス C のサブネットマスクは 255.255.255.0 になります。デフォルトの値「0.0.0.0」を設定した場合、自動ルータ検知機能を使用することを意味します。
デフォルトルータ	デフォルトルータの IP アドレスを入力します。デフォルトの値「0.0.0.0」を設定した場合、デフォルトルータは設定されません。

Windows 環境での設定

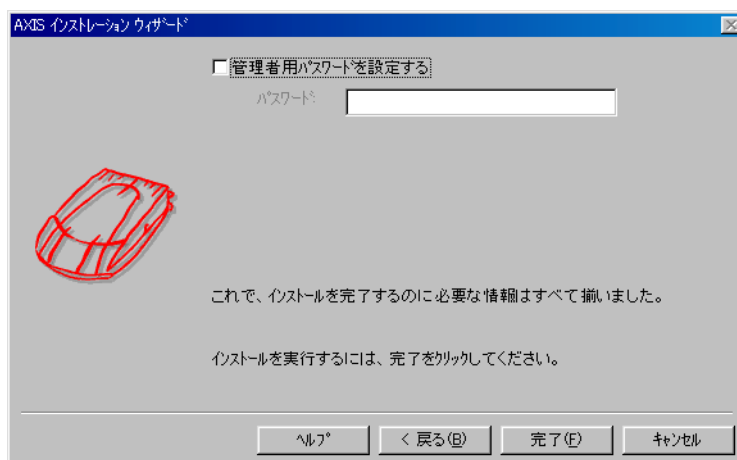
WINS サーバの IP アドレスをし、「次へ」ボタンをクリックします。



各パラメータの説明

WINS	このチェックボックスをチェックすると WINS サポートが有効になり、自動的に WINS サーバにホスト名と IP アドレスを登録できます。WINS サポートを無効にしたい場合は、チェックボックスをクリアします。
プライマリ WINS サーバ	WINS プロトコルが有効な場合、プライマリ WINS サーバの IP アドレスを入力します。ただし、プライマリ WINS サーバの IP アドレスを DHCP サーバからダウンロードする場合を除きます。DHCP が有効でなくても、WINS は使用できます。

パスワードの設定 必要であれば管理者用パスワードを設定し、「完了」ボタンをクリックします。この例ではパスワードを設定していません。



各パラメータの説明

<p>管理者用パスワードを設定する</p>	<p>Axisプリントサーバの設定ファイルにパスワードを設定し、アクセスを制限することができます (オプション)。パスワードを設定した場合、「プロパティページ」、「ネットワーク」ウィンドウにアクセスする前にパスワードを入力する必要があります。パスワードは「プロパティページ」を使用して変更することができます。パスワードを忘れた場合はAxisプリントサーバを工場出荷時の状態 (設定) に戻す以外に解除する方法はありません。また、初期化後、再度インストールする場合は、以前設定したパラメータなどはすべて削除されます。</p>
-----------------------	---

インストールの終了 インストールを終了するとダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、インストール作業を終了します。インストールした Axis プリントサーバは「未設定 AXIS プリントサーバ」フォルダから「設定済プリントサーバ」フォルダへ移動します。

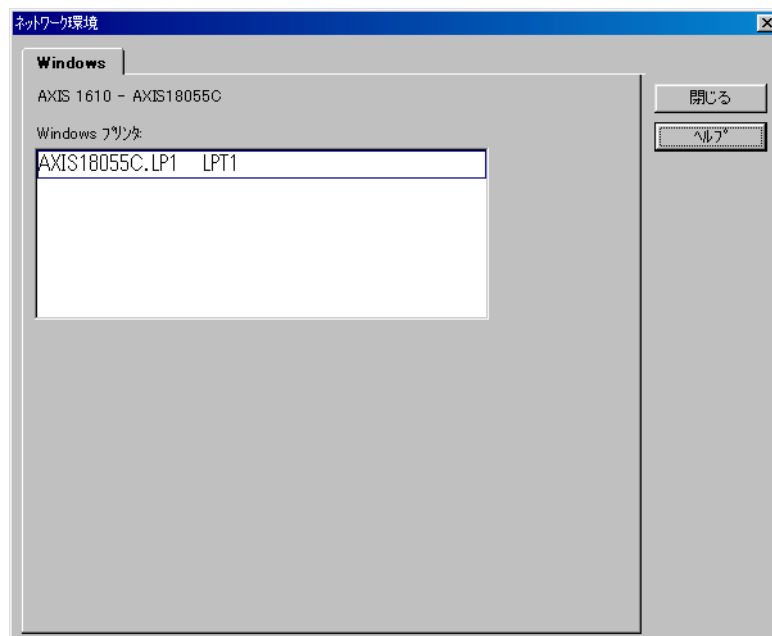


3.4. ネットワーク環境

「ネットワーク環境」ウィンドウを使用して **AXIS 1610** が使用する Windows プリンタ（キュー）名を表示させることができます。

ネットワーク
ウィンドウの表
示

1. 必要であれば、メインウィンドウの中の「Axis プリントサーバ」フォルダをダブルクリックし、「設定済プリントサーバ」フォルダの中の **AIXS** プリントサーバを選択します。
2. 変更したい Axis プリントサーバのアイコンをクリックします。
3. 「セットアップ」メニューの中の「ネットワーク」、ツールバーの「ネットワーク」ボタン、または Axis プリントサーバをクリックしてから、マウスの右ボタンをクリックし「ポップアップ」メニューから「ネットワーク」のいずれかを選択します。



3.5. プロパティページ

Axis プリントサーバにはプリントサーバ自身の動作を制御するための設定パラメータ、つまりプロパティがあります。これらのプロパティは Axis プリントサーバ内部の不揮発性メモリに保持され、NetPilot の設定プログラムによりアクセスすることができます。

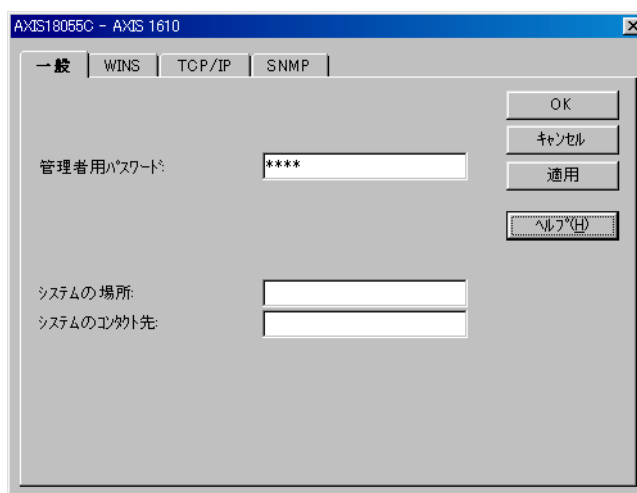
プロパティの変
更

プロパティは「プロパティページ」で変更します。これらは各設定パラメータのグループごとに1つの「プロパティページ」にまとめられています。ここでは、「プロパティページ」の設定方法と各パラメータについて説明します。

プロパティページを開くには

1. 必要であれば、「AXIS プリントサーバ」フォルダをダブルクリックし、「設定済プリントサーバ」フォルダを表示します。
2. 「設定済プリントサーバ」フォルダをクリックし、設定を変更したい Axis プリントサーバの名前 (AXISnnnnnn) をクリックします。複数台の Axis プリントサーバの同じパラメータの設定を一度に変更することもできます。
3. 「セットアップ」メニューの「プロパティ」、ツールバーの「プロパティ」ボタン、「ポップアップ」メニューの「プロパティ」のいずれかを選択します。

3.5.1. 一般プロパティ

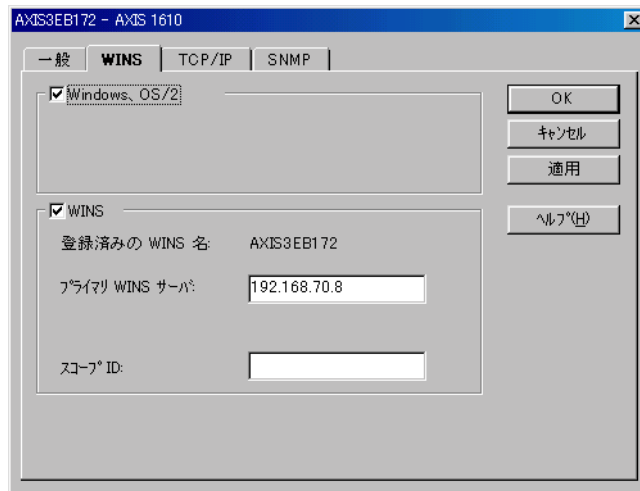


各パラメータの説明

<p>管理者用パスワード</p>	<p>これはオプションです。Axis プリントサーバの設定ファイルにパスワードを設定し、アクセスを制限することができます。パスワードを設定した場合、「プロパティページ」、または「ネットワーク」ウィンドウにアクセスする前に、パスワードを入力する必要があります。このパスワードは変更することができます。</p> <p>パスワードを忘れた場合は、Axis プリントサーバを工場出荷時の設定に戻す以外に解除する方法がありません。また、再インストールする場合は、以前設定したパラメータなどはすべて削除されます。</p> <p>注意：パスワードを設定しても、ユーザ権限で「プロパティページ」、「ネットワーク」ウィンドウを参照することができます。</p>
------------------	---

システムの場所・システムのコンタクト先	これはオプションです。それぞれシステムの場所、システムのコンタクト先の担当者名などのプレーンテキストを入力することができます。
---------------------	---

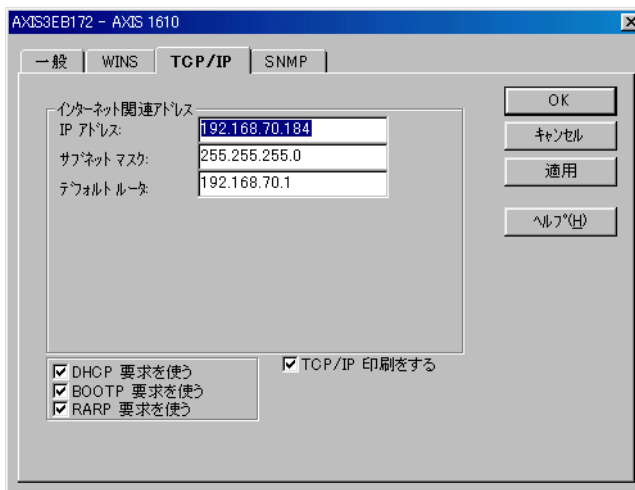
3.5.2.WINS プロパティ



各パラメータの説明

WINS	このチェックボックスをチェックすると、 WINS サポートが有効になります。 WINS サポートはデフォルトで有効になっています。 WINS サポートを無効にしたい場合は、チェックボックスをクリアします。
登録済みの WINS 名	このフィールドには、プリントサーバが WINS サーバに対して登録したホスト名が表示されます。プリントサーバがホスト名を登録していない場合は、このフィールドに未登録という文字列が表示されます。
プライマリ WINS サーバ	プライマリ WINS サーバの IP アドレスです。このアドレスは DHCP サーバから自動的にダウンロードすることも、手動で追加することもできます。なお、 DHCP が有効になっていなくても WINS は使用できます。
スコープ ID	WINS 名の登録で使用する NetBIOS スコープを定義します。

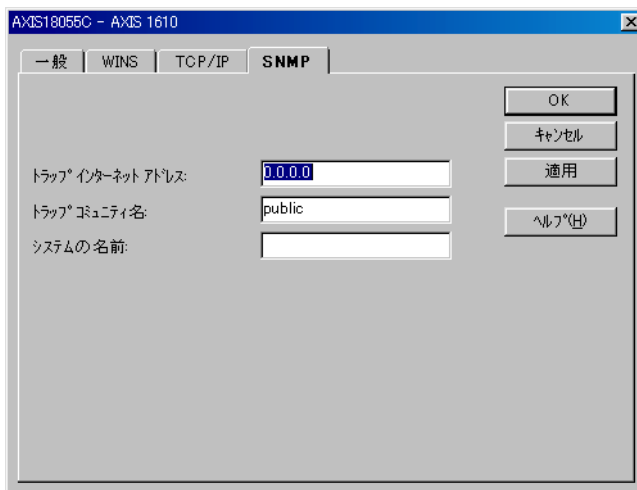
3.5.3.TCP/IP プロパティ



各パラメータの説明

IP アドレス	Axis プリントサーバに設定する IP アドレスを入力します。このアドレスは他のネットワーク機器と重複しないようにしなければなりません。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。例えば、通常の C クラスのサブネットマスクは 255.255.255.0 になります。デフォルトの値「0.0.0.0」を設定した場合、自動ルータ検知機能を使用することを意味します。
デフォルトルータ	デフォルトルータの IP アドレスを入力します。デフォルトの値「0.0.0.0」を設定した場合、デフォルトルータを設定しないことを意味します。
DHCP 要求を使う BOOTP 要求を使う RARP 要求を使う	DHCP、BOOTP、RARP の有効・無効を設定します。
TCP/IP印刷をする	TCP/IP プロトコルを利用した印刷の有効・無効を設定します。

3.5.4.SNMP プロパティ



各パラメータの説明

トラップ インターネットアドレス	SNMP トラップの送り先のインターネットアドレスを指定します。trapAddress SNMP オブジェクトに対応します。デフォルトは 0.0.0.0 で、すべての SNMP トラップが無効です。
トラップ コミュニティ名	生成されるすべての SNMP トラップのコミュニティを指定します。trapCommunity SNMP オブジェクトに対応します。デフォルトは「public」です。
システムの名前	これはオプションのエントリです。システムの名前、およびシステムの場所を示すプレーンテキストです。

3.6. プリントサーバフォルダの作成

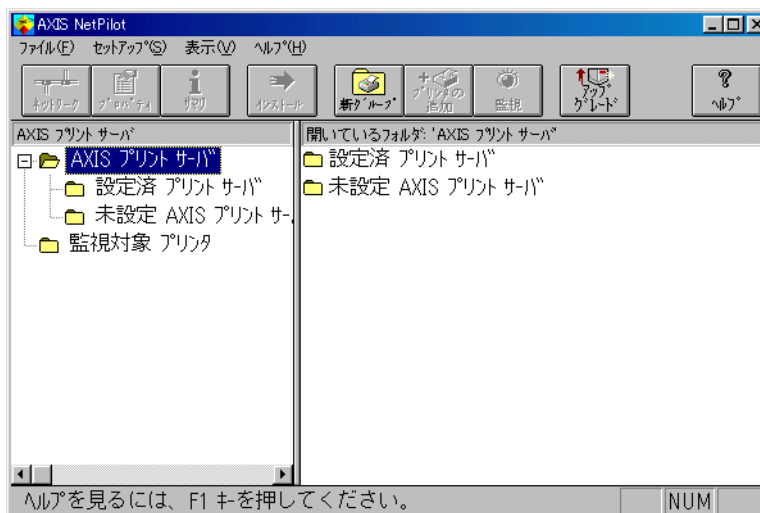
ここでは、プリントサーバグループの作成方法などについて説明します。

いくつかのプリントサーバを、1つのグループ名を持つグループとして扱おうと、ネットワークに複数のプリントサーバがインストールされている場合の設定と管理が簡単になります。

プリントサーバグループを作成する

1. 「AXIS プリントサーバ」フォルダをクリックします。

2. 「ファイル」メニューから「新しいプリントサーバグループ」を選択するか、またはツールバーの「新しいグループ」ボタンをクリックします。

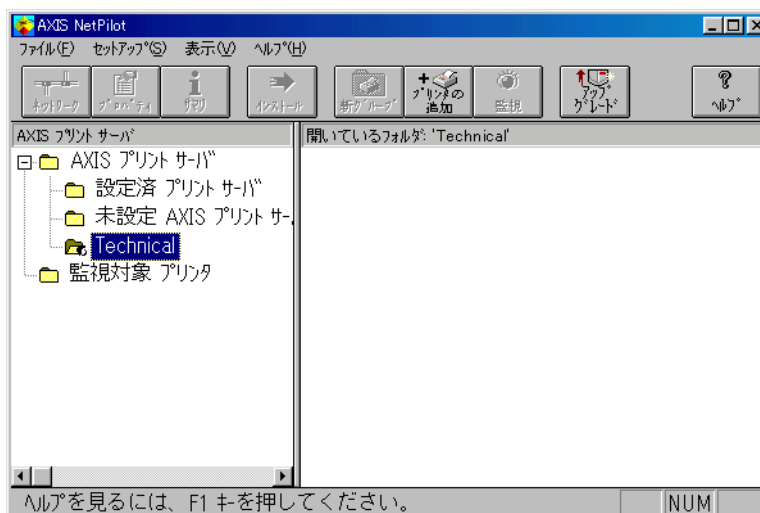


3. ダイアログボックスで、プリントサーバグループの名前を入力します。
4. 「OK」ボタンをクリックします。



プリントサーバグループにプリントサーバを追加する

1. プリントサーバを追加するプリントサーバフォルダを選択します。
2. 「ファイル」メニューから「プリントサーバの追加」を選択するか、またはツールバーの「プリントサーバの追加」ボタンをクリックします。



3. 「ネットワークプリントサーバの追加」ダイアログで、ショートカットを作成するプリントサーバをクリックします。
4. 「OK」 ボタンをクリックします。



プリントサーバグループからプリントサーバを削除する

1. プリントサーバを削除するプリントサーバフォルダをクリックします。
2. 削除するプリントサーバをクリックします。
3. 「ファイル」メニューから「オブジェクトの削除」を選択します。

プリントサーバグループを削除する

1. 削除するプリントサーバフォルダをクリックします。
2. 「ファイル」メニューから「グループの削除」を選択します。

注意：プリントサーバフォルダは、空でないと削除できません。

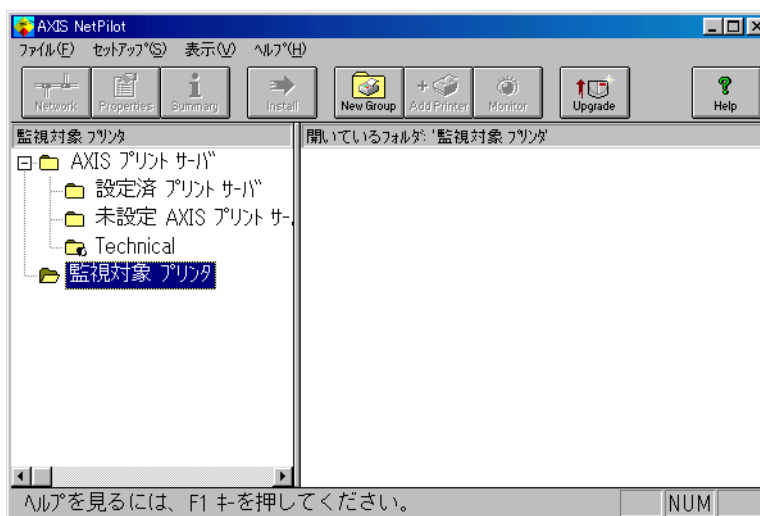
3.7. プリンタの監視

NetPilot を利用してプリンタグループを作成し、プリンタの監視を行なうことができます。

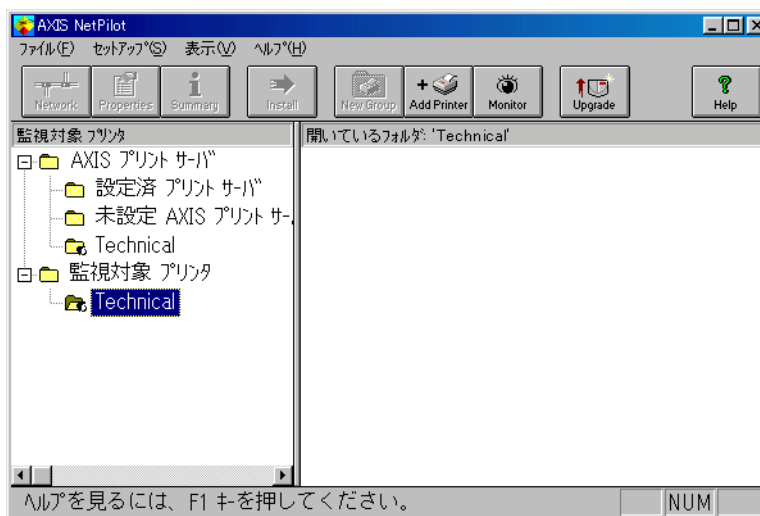
プリンタグループの作成

1. 監視対象プリンタフォルダをクリックします。

2. 「ファイル」メニューから「新しいプリンタグループ」を選択します。

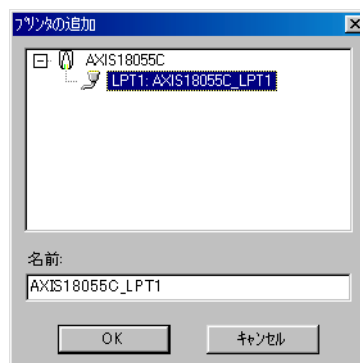


3. ダイアログボックスにプリンタグループの名前を入力し、「OK」ボタンをクリックします。
4. 作成した新しいグループのフォルダをクリックします。

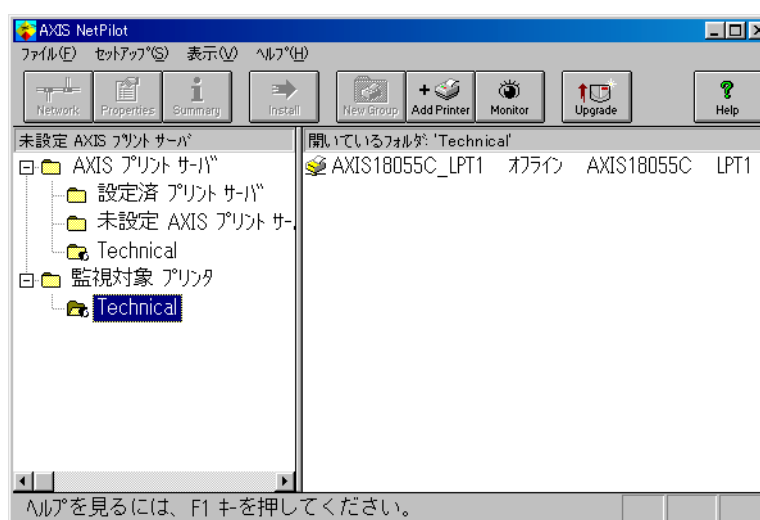


5. 「ファイル」メニューから「プリンタの追加」を選択するか、「プリンタの追加」ボタンをクリックします。

- 「プリンタの追加」ダイアログウィンドウが表示されます。このダイアログボックスで必要なプリントサーバ名をダブルクリックして、プリントサーバポートを表示します。監視したいプリンタの名前をクリックして選択します。



- 必要なら、選択したプリンタの名前を変更して、追加をクリックします。メインウィンドウの右側部分にプリンタが表示されます。



この手順を繰り返して監視するプリンタを設定し、必要な数のグループを作成します。

プリンタの状態

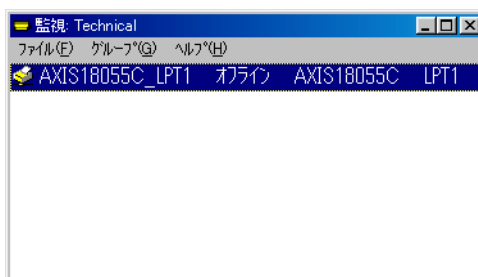
プリンタの状態は、テキストとつぎようなアイコンの色の変化で表示されます。

緑	レディまたはビジー（正常状態）
黄色	オフライン
赤	用紙なし
淡色表示	未接続

**独立した監視
ウィンドウを開
くには**

1. 監視したいグループのフォルダをクリックします。
2. 「ファイル」メニューまたはツールバーの「監視」ボタンをクリックします。

新しいウィンドウが表示されます。このウィンドウの位置は必要に応じて変更できます。このウィンドウをアイコン化すると、前述の色の説明に従って、グループ内で最も悪い状態にあるプリンタを表す色で表示されます。



3.8. その他の機能

3.8.1. パラメータリストエディタ

パラメータリストエディタでは、プリントサーバまたはハードディスク上のファイルから読み込んだ任意のパラメータリストを編集することができます。また、任意のプリントサーバまたはハードディスク上のファイルに、編集したパラメータリストを保存することもできます。このエディタ（ウィンドウ）は、通常のテキストエディタです。パラメータリストエディタを起動するには、「セットアップ」メニューの「パラメータリストの編集」を選択します。

注意：間違ってパラメータの名前や値を変更してしまうことがあります。その場合、プリントサーバは新しいパラメータ（値）を反映しません。



パラメータリストを読み込むには

1. ハードディスクまたはプリントサーバのどちらからパラメータリストを読み込むかに応じて、「ファイルから」、または「プリントサーバから」を選択します。
2. 「読み込み」ボタンをクリックします。
3. 例えば、「プリントサーバから」を選択した場合、プリントサーバを選択するダイアログが表示されます。



4. 「OK」ボタンをクリックします。

編集したパラメータリストを保存するには

1. ハードディスクまたはプリントサーバのどちらにパラメータリストを保存するかに応じて、「ファイルへ」、または「プリントサーバへ」を選択します。
2. 「保存」ボタンをクリックします。

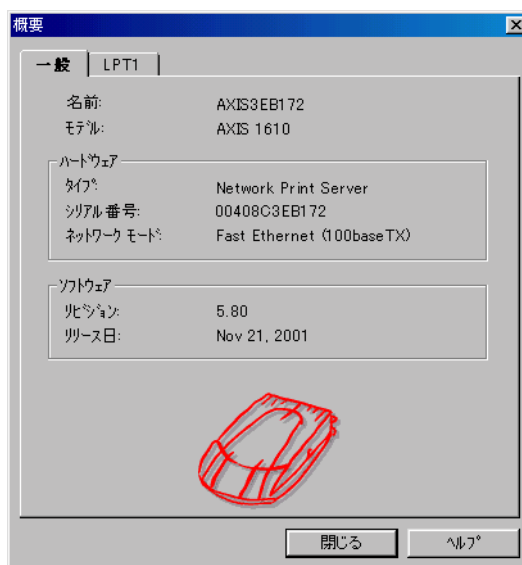
- 例えば、「プリントサーバへ」を選択した場合、プリントサーバを選択するダイアログが表示され、「OK」ボタンをクリックすると、「ダウンロードの進行」ウィンドウが表示されます。



3.8.2. 概要ウィンドウ

「概要」ウィンドウは Axis プリントサーバとそのポートに接続されたプリンタに関する簡単な情報を表示します。詳細は「ヘルプ」を参照してください。
 例えば、以下のような情報を表示します。

名前	プリントサーバ名を表示します。
モデル	Axis プリントサーバのモデル名を表示します。
シリアル番号	Axis プリントサーバの背面に記してある番号です。
ソフトウェアリビジョン	ファームウェアバージョンを表示します。
プリンタの状態	プリンタポートの状態を表示します。



3.8.3. プリントジョブウィンドウ

「プリントジョブ」ウィンドウには、最後の 10 個のプリントジョブの状態が表示されます。

プリントジョブウィンドウを開くには

必要なプリントサーバアイコンをクリックします。「ファイル」メニュー、または「ポップアップ」メニューから、「プリントジョブ」を選択します。

「プリントジョブ」ウィンドウの各カラムの意味は以下の通りです。

JOB	単純なプリントジョブシーケンス番号
USER	プリントジョブを送信したユーザの名前
PROT	ネットワーク経由でプリントジョブの送信に使用したプロトコル
LPR	プリントジョブが通過した論理プリンタ番号
S	プリントジョブの状態 (C = 完了、O = プリンタオフライン、P = 印刷中)
BYTES	印刷データのサイズ
ETIME	経過時間
OTIME	オフライン時間

「Update」 ボタンをクリックすると、ただちにプリントサーバから現在のプリントジョブ情報を入手することができます。

JOB	USER	PROT	LPR	S	BYTES	ETIME	OTIME
1	ISLM_user	ISLM	LPT1	C	190920	21	0
2	ISLM_user	ISLM	LPT1	C	56338	21	0

Buttons: Update, Close, Help

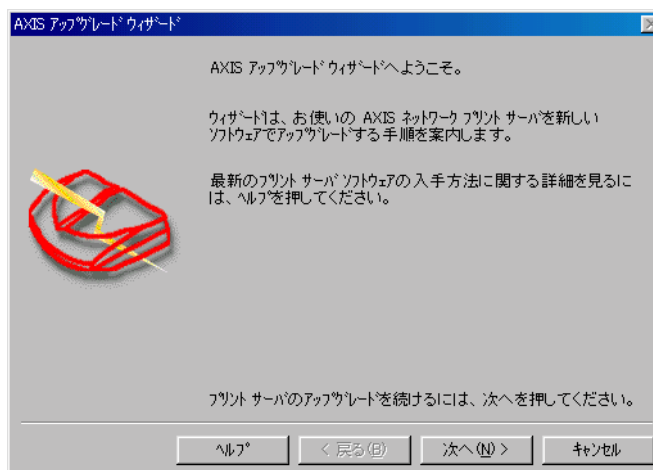
3.9. アップグレードウィザード

「アップグレードウィザード」を利用して新しいソフトウェアを Axis プリントサーバのフラッシュメモリへダウンロードすることができます。「アップグレードウィザード」実行後、Axis プリントサーバは自動的に再起動され、すぐに利用できるようになります。ダウンロードする前のパラメータは基本的にそのまま保存されます。ここでは、「アップグレードウィザード」の使い方について説明します。

注意：アップグレード機能を利用するためには、NetWare 環境（IPX/SPX プロトコル）が必要です。最新版のソフトウェアは、Axis のホームページで確認することができます。以下の例では AXIS 1610 をアップグレードします。

アップグレードウィザードの起動

ツールバーの「アップグレード」ボタン、または「セットアップ」メニューの「アップグレード」から「アップグレードウィザード」を起動します。「アップグレードウィザード」を続ける場合は、「次へ」ボタンをクリックします。



ソフトウェアの選択

アップグレードしたいソフトウェアのバージョンを選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



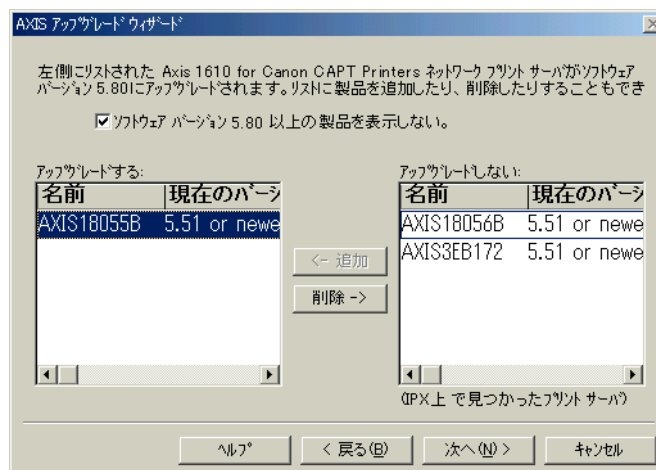
- ここではすべての機種に対応するすべてのソフトウェアのバージョンが表示されます。
- 「UPGRADE」フォルダに収容された Axis プリントサーバのソフトウェアは自動的に検索され表示します。

注意：自動的に表示されるようにするためには、事前に「UPGRADE」フォルダ（C:\Program Files\Axis Communications\NetPilot\Upgrade）にコピーしておく必要があります。

- Axis プリントサーバのソフトウェアが他の場所にある場合は、「ブラウザ」ボタンをクリックして目的のファイルを参照することもできます。この場合、選択したファイルには先頭に * マークが付きます。

アップグレードする Axis プリントサーバの選択

ソフトウェアをアップグレードする Axis プリントサーバを右側の「アップグレードしない:」から選択し、「追加」ボタンをクリックします。左側の「アップグレードする:」にアップグレードしたい Axis プリントサーバが移動したことを確認して「次へ」ボタンをクリックします。

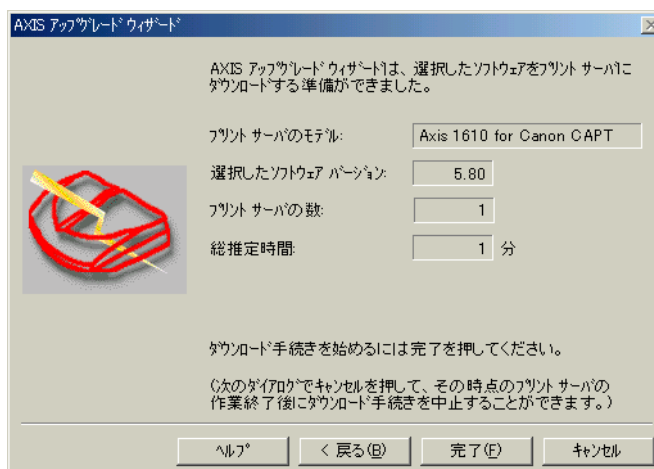


- 「ソフトウェアバージョン x.xx 以上の製品を表示しない。」チェックボックスを選択すると、前のステップで選択したソフトウェアよりも古いソフトウェアを搭載した Axis プリントサーバのみ表示します。
- 「アップグレードする:」ダイアログボックスには、選択したソフトウェアがフラッシュメモリにダウンロードされるプリントサーバが表示されます。
- 「アップグレードしない:」ダイアログボックスには、ダウンロードしない（影響を受けない）プリントサーバが表示されます。

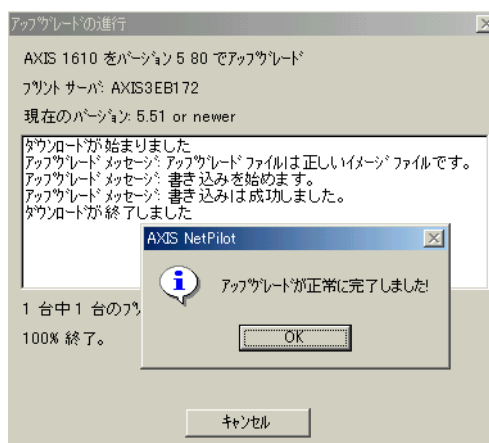
注意: このダイアログで選択できるのは、IPX プロトコルを実行しているプリントサーバだけです。NetPilot では、NetBIOS/NetBEUI だけを実行しているプリントサーバをアップグレードすることはできません。また、NetWare ファイルサーバがネットワークに接続されていないと、NetPilot はプリントサーバをアップグレードすることができません。

ダウンロード手順の開始

ここまでの手順で、アップグレードウィザードは、選択したプリントサーバソフトウェアを、選択した Axis プリントサーバへアップグレードできる状態になっています。選択した Axis プリントサーバの機種、ソフトウェアバージョン、およびアップグレードするプリントサーバの数が表示されます。これによって、ダウンロード手順を開始する前に、正しい選択が行なわれたことを最終的に確認できます。



「完了」ボタンをクリックすると、ダウンロードが開始されます。ダウンロードが開始されると、アップグレードの手順はすべて自動的に行なわれます。この処理を行なっている間は、進捗状況とアップグレードの状態を示す「アップグレードの進行」ダイアログボックスが表示されます。アップグレードの進捗状況は、画面に表示されるとともに **UPGRADE.LOG** ファイルにも書き込まれます。



アップグレード処理のキャンセル

「アップグレードの進行」ダイアログボックスで「キャンセル」ボタンをクリックすると、進行中のプリントサーバへのダウンロードシーケンスが終了した後で、ダウンロード処理が終了します。この場合は、「残りのプリントサーバのアップグレードを中止しますか」というメッセージが表示されます。ダウンロード手順を中止する場合は、「はい」、続行する場合は「いいえ」をクリックします。

4. 問題解決

ここでは、各環境で起こりうる問題 (障害) とその解決方法について説明します。また、プリンタとプリントサーバの接続に関する問題などについても説明しています。

4.1.LED (インジケータ) を利用した問題の切り分け

以下のような現象はAxisプリントサーバ本体の故障とされます。

- LAN ケーブルを抜いても Network LED が点滅しつづける。
- Power LED が点灯しない

LED (インジケータ) には以下の機能があります。

LED	状態	状態内容
Power	消灯	電源か本体に異常があります。
Network	0.3 秒点灯・0.3 秒消灯	本体に異常があります。
	1 秒点灯・1.25 秒消灯	本体に異常があります。

4.2.Windows 環境

Windows 95、
98、Me、NT、
2000、XP
(TCP/IP) :

- Windows 95 の ARP を利用して IP アドレスを設定できない場合は、ARP を実行している Windows 95 に 2 つ以上のインターフェース (例えば、Ethernet カードとモデムなど) が設定されていないかどうか確認してください。2 つ以上のインターフェース (アダプタ) が設定されている場合は、使用する IP アドレスが設定されているインターフェース (アダプタ) 以外のインターフェース (アダプタ) の TCP/IP へのバインドを解除することにより設定できるようになります。
- 一度、ARP を利用して IP アドレスを設定した後に、再度 ARP を利用して IP アドレスを設定するためには、その前に一度 AXIS 1610 を工場出荷時の状態に戻す (初期化する) 必要があります。初期化せずに IP アドレスを変更する場合は、「NetPilot」、または「Canon NetSpot(TCP/IP)」を利用してください。

Windows 95、
98、Me、NT、
2000
(NetBIOS/
NetBEUI) :

AXIS Print Monitor を NetBIOS/NetBEUI 環境にインストールした際、環境によっては、利用できるポートのリストに **AXIS プリンタポート (AXIS CAPT Port)** が現れない場合があります。このような場合には、以下の設定方法を試してみてください :

- LPT1 ポートを利用してプリンタをインストールします。
- 作成されたプリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、プロパティを選択します。
- 詳細タブをクリックします。
- ポートの追加ボタンをクリックします。
- ポートの追加ダイアログではその他を選択し、「**AXIS CAPT Port**」を選択します。OK ボタンをクリックします。
- ここで「**AXIS NetBIOS/NetBEUI CAPT Port** は利用できるポートのリストに自動的に追加されます」というダイアログが表示されるので、OK ボタンをクリックします。
- 詳細ウィンドウに戻ります。印刷先のポートのドロップダウンリストの中に、**AXIS CAPT Port** が表示されるようになります。

また、以下の点を確認してみてください :

1. **AXIS CAPT Print Monitor** をインストールした直後や **Windows** を再起動した直後にプリンタウィザードを起動した時は、ウィザードで前の画面に戻り、少し待ってから次へ進んでみてください。
2. ネットワークにログインしていることを確認してください。ログインしている場合も、再度、ログインし直してみてください。
3. **AXIS 1610** の電源を入れ直し、**Windows** を再起動してみてください。**HUB** のポート、ネットワークケーブル等に異常がないか確認してください。
4. **Windows** のネットワーク環境が正しく設定されているかどうか確認してください。
5. **NetBEUI** プロトコルが使用可能であることを確認してください。
6. **Windows 95、98、Me** 環境では、次の設定を行ってください。コントロールパネル中のネットワークアイコンを開き、表示される現在のネットワーク構成中に複数のプロトコル (**TCP/IP** と **NetBEUI** 等) が組み込まれている場合は、**NetBEUI** をダブルクリックして **NetBEUI** のプロパティ画面を表示します。詳細設定を選択し、標準のプロトコルに設定 (**Windows 95**)、既定のプロトコルとして設定する (**Windows 98、Me**) チェックボックスがチェックされていることを確認してください。
7. **NetBIOS/NetBEUI** は仕様上、通常、ルータを超えるような通信をすることはできません。したがって、**AXIS 1610** と **Windows** の間にルータがあるようなネットワークでは、**Windows** から **AXIS 1610** プリントサーバを認識することはできません。ただ

し、一部のルータでは、NetBIOS/NetBEUI の通信が可能な機種もあるようですので、ネットワーク管理者に確認してください。

Windows 95、
Windows 98、
Windows NT 共
通：

印刷が途中で止まったり、文字化けしたり、再送されたりする場合は、以下の点を確認してみてください：

1. 「ユーザーズマニュアル」の説明にしたがい、Axis プリントサーバの設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻し、すべての設定を最初からやり直してみてください。
2. 新しいプリンタドライバがないか、使用しているネットワークカードや OS に対する新しいパッチが出ていないか確認してください。特に Windows 95 の OSR2 や Windows 98 を使用している場合は、使用しているネットワークカードのドライバが OSR2、Windows 98 に対応しているか確認してください。
3. 可能ならば、他の AXIS 1610、電源、プリンタと取り替えて試してみてください。

4.3. その他

ネットワークとの接続（イーサネット・ファーストイーサネット）：

- 100Mビットネットワークでは、カテゴリ 5 のネットワークケーブルを使用することを推奨します。
- ネットワークインディケータが断続的に点滅しない場合は、使用しているネットワークケーブルを他のケーブルに取り替えてみたり、HUB を利用している場合は他のポートに替えてみたりしてください。

ネットワークとの接続（TCP/IP）：

- 初めて ping コマンドを実行する時は、通常よりも長く応答を待つ必要があるかもしれません。
- ping コマンドがタイムアウトする場合は、AXIS 1610 の電源を一度入れ直してから再び試してみてください。
- ARP コマンドを発行した時、「Network is unreachable」というようなメッセージが表示される場合があります。これは、設定している Windows(に付いているインターネットアドレスのネットワーク)から、AXIS 1610 に付けようとしているインターネットアドレスのネットワークには到達できないことを表しています。ネットワーク管理者に相談し、適切なインターネットアドレスを指定してください。

